こころ育でボイスドラマ活用提案資料(教育向け)

1. このプロジェクトについて

「こころ育てボイスドラマ」は、子ども・先生・保護者・地域の人々の心の声に耳を傾け、共感と対話を育てることを目的とした、街のキャラクターたちが登場する音声ドラマシリーズです。制作者きよの実体験と想いをもとに、学校や地域での"見えにくい心の課題"をやさしく描いています。

2. 教育現場での活用メリット

- 不登校や心の不安を抱える生徒の理解を深める教材として
- 教職員研修における「共感力」「伝え方」「関わり方」育成のきっかけに
- 学級活動や道徳授業、ホームルームの対話促進ツールとして
- 地域と学校の連携を考えるきっかけづくりとして

3. おすすめエピソードと活用例

エピソード	活用場面	備考
6話:他人に合わせすぎてし んどくなったとき	共感・心の距離感を学ぶ	教員研修や生徒理解の導 入に
29話:きよの想い&キャラ紹介	導入•世界観理解	ボイスドラマの目的と背景を 伝える回
32話:不登校の子どもとどう 向き合うか	不登校対応・先生と保護者 の視点共有	教職員・保護者研修に適用
37話:午後学校開放案	学校と地域の連携を考える	地域活動・町会と連携した 学習に

4. ご相談・導入のご案内

学校現場での導入に際し、ご希望があればエピソードの選定やワークシート形式での活用提案も可能です。また、地域や保護者との連携をテーマにした出張ワークショップ、共同企画、講演などもご相談いただけます。

5. 制作者情報

制作者:きよ

学校運営委員として地域と教育の橋渡し役を担いながら、教育・企業・地域に向けて共感の 輪を広げる活動を展開中。

YouTube・Instagram・TikTokなどで「こころ育てボイスドラマ」を配信中。